

CORONA

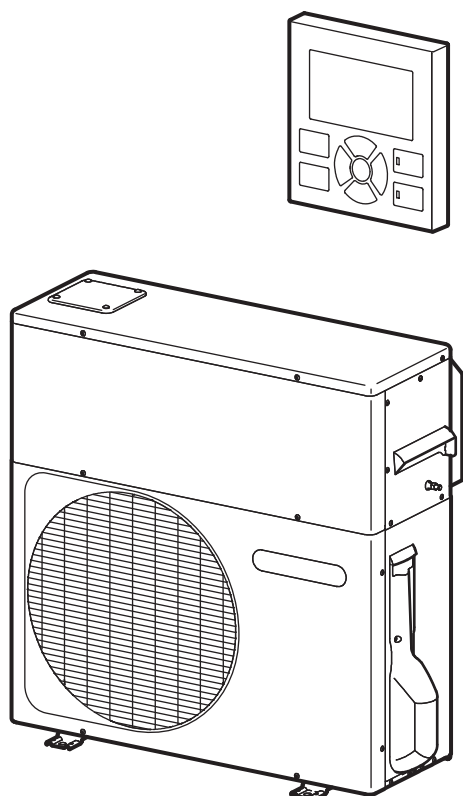
ヒートポンプ熱源機 床暖房タイプ

取扱説明書

正しく使ってじょうずに節約

室外ユニット

イー アール ビー エイチ ビー シー エフ
ERB-HP67CF



このたびは、コロナヒートポンプ熱源機をお買いあげいただき、まことにありがとうございました。

正しくお使いいただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

なお、お読みになった後もお使いになる方がいつでも見られる所に「保証書」「工事説明書」と共に大切に保管してください。

もくじ

	ページ
1. 安全上のご注意(必ずお守りください) ……	1～3
2. 据え付け ……	4
3. 各部の名称 ……	5～6
4. じょうずな使いかた ……	7
5. 運転前の準備 ……	8
6. 運転のしかた ……	9～16
◆運転開始／運転停止 ……	9
◆一括運転開始／一括運転停止 ……	9
◆運転面の切り替え ……	10
◆床暖房温度レベルの設定 ……	10
◆運転モードの切り替え ……	11
◆セーブ設定 ……	12
◆タイマー運転について ……	13
◆タイマー予約のしかた ……	13
◆タイマー運転時間の設定 ……	14
◆ロック機能について ……	15
◆給水のお知らせ ……	15
◆表示画面の種類と設定方法 ……	16
7. 日常の点検・手入れ ……	17～18
8. 定期点検 (有料) ……	18
9. 故障かなと思ったら ……	19～20
10. 保証とアフターサービス ……	20
11. 運転の性能について ……	21
12. 凍結予防について ……	21
13. 循環ポンプ自動運転について ……	21
14. 仕様 ……	22
15. 施工内容・点検記録 ……	22

●ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

○表示の説明

表 示	表 示 の 意 味
 警告	取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（※1）を負うことが想定されることを示します。
 注意	取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷（※2）を負うことが想定されるか、または物的損害（※3）の発生が想定されることを示します。

※1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

※2：軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電などをさします。

※3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

○図記号の説明

図 記 号	図 記 号 の 意 味
	禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
	指示する行為を強制（必ず守ること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

据え付け時のご注意

⚠ 警告

据え付けは、お買いあげの販売店または専門業者に依頼する

ご自分で据え付け工事をされ不備があると、水もれや感電・火災の原因になります。



必ず守る

漏電しゃ断器を取り付ける

漏電しゃ断器が取り付けられていないと感電、火災の原因になります。お買いあげの販売店または専門業者に依頼してください。



必ず守る

室外ユニットの電源は必ず専用の電源を使用する

専用以外の電源を使用すると、発熱による火災の原因になります。



必ず守る

指定冷媒(R410A)以外は使用(冷媒補充・入れ替え)しない

機器の故障や破裂、ケガなどの原因になります。



禁止

アース(接地)を確実にこなう

アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。アース(接地)が不確実な場合は、故障や漏電のときに感電の原因になります。



アース工事

⚠ 注意

可燃性ガスの漏れるおそれのある場所へは設置しない

引火物をそばに置かない

万一ガスが漏れてユニットの周囲にたまると、発火の原因になることがあります。



禁止

循環液は、コロナ純正の温水暖房用循環液を使用する

指定外の循環液を使用した場合、ポンプブロックやシステム寿命低下、騒音などの原因になります。



必ず守る

循環液の交換・点検は確実にこなう

●循環液(不凍液)の交換

循環液(不凍液)は3年(長寿命タイプは10年)に1度、指定の循環液(不凍液)に交換してください。交換せずに使用すると凍結防止・防錆の効果なくなり、機器や床暖房パネルが破損するおそれがあります。交換の際は、販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。



必ず守る

●防錆循環液(エコスタミナ)の点検

防錆循環液(エコスタミナ)は3年に1度、点検・補充してください。また、凍結のおそれのある地域では使用しないでください。破損や故障の原因になります。補充の際は、販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

移設・修理時のご注意

⚠ 警告

修理は、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口依頼する

修理に不備があると感電・火災などの原因になります。



必ず守る

移動再設置する場合などは、お買いあげの販売店または専門業者に依頼する

据え付け不備があると感電・火災などの原因になります。



必ず守る

分解や改造をしない

純正部品以外を使用すると、水漏れや感電・火災・故障の原因になります。



禁止

警告

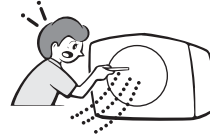
異常時(こげ臭いなど)は、運転を停止してブレーカーを切る

異常のまま運転を続けると故障や感電、火災などの原因になります。販売店またはお客様ご相談窓口にて修理を依頼してください。



吹出口や吸込口に指や棒などを入れない

内部でファンが高速回転しており、ケガの原因になります。



室外ユニットから水抜きをおこなうときは、やけどに注意する

温水暖房運転後の温水温度は高温になり、やけどの原因になることがあります。



循環液を乳幼児・お子様の手の届くところに置かない

健康を害するおそれがあります。万一飲んだ場合は、すぐに吐かせて医師の診断を受けてください。



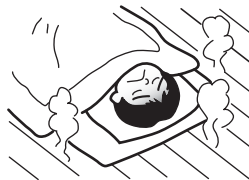
運転時に、床(床暖房パネル)の上で長時間寝ない

床(床暖房パネル)の上で長時間寝ていたり、床暖房の温度を高くして触れていると、低温やけどをすることがあります。



特に次のような方が使用する場合は、まわりの人が注意してあげることが必要です。

- ・乳幼児、お年寄り、病人など、自分の意思で体を動かせない方。
- ・深酒、疲労の激しいときや眠気を誘う薬(風邪薬など)を服用された方。
- ・皮膚の弱い方や皮膚感覚の弱い方。



床面温度を上げすぎない

床材が薄い場合、高温の設定で長時間接触すると低温やけどを起こす原因になります。



温水配管に衝撃をあたえない

水漏れの原因になることがあります。



殺虫剤・可燃性スプレーなどを吹き付けない

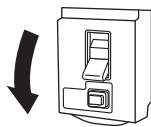
変形・故障・火災の原因になります。



注意

お手入れや点検の際は運転を停止し、ブレーカーを切る

室外ユニットはファンが高速で回転しており、ケガの原因になります。また、感電の原因にもなります。



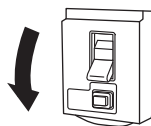
特殊用途には使用しない

食品・精密機器・美術品の保存や、動植物の飼育・栽培などには使用しないでください。食品の品質や製品寿命の低下などの原因となることがあります。



長期間使用しない場合はブレーカーを切る

絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。ただし、凍結のおそれがある場合は、ブレーカーを切らないでください。



室外ユニットは長期使用で傷んだままの据付台などを使用しない

室外ユニットの落下・転倒につながり、ケガなどの原因になることがあります。



室外ユニットの上に乗ったり、物を載せたりしない

落下・転倒などによりケガの原因になることがあります。



室外ユニットのアルミフィンにさわらない

ケガの原因になることがあります。



直射日光に注意

床(床暖房パネル)が天然木の場合は直射日光が長くあたると熱や紫外線による変色のおそれがあります。



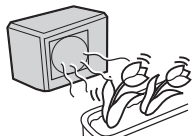
ぬれた手でリモコンのスイッチを操作しない

感電の原因になることがあります。



動植物に直接風があたる場所に設置しない

動植物に悪影響をおよぼす原因になることがあります。



室外ユニットやリモコンに水をかけない

漏電によって感電や発火の原因になることがあります。



運転中や停止直後に室外ユニットの給水タンクのキャップをあけない

循環液が飛び散ってやけどの原因になることがあります。



可燃性ガスに注意

床(床暖房パネル)の上に発火のおそれのあるライターやスプレーなどを直接置かないでください。火災の原因になります。



⚠ 注意

床の1ヵ所に荷重をかけない

床（床暖房パネル）の上にピアノなどの重い物を置く場合はパットなどの緩衝材を敷いて、1ヵ所に荷重がかからないように設置してください。
床が破損し、水漏れのおそれがあります。



禁止

乾燥に注意

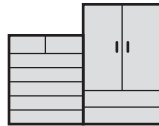
連続運転で室内が乾燥しすぎて床にすき間やひび割れが生じることがあります。
加湿器の併用をおすすめします。



必ず守る

家財道具に注意

床（床暖房パネル）の上に直接調度品や家具などを置くと熱がこもり、ひずみなどが発生する原因になります。



必ず守る

リモコンの表面をベンジン、シンナーなどでふかない

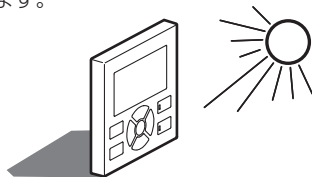
発火したり、異常動作してけがをすることがあります。



禁止

リモコンは高温・直射日光の場所に設置しない

直射日光や火気・他の暖房機器の温風などがあたると、変色・変形することがあります。



禁止

リモコンは水のかかるおそれのあるところに設置しない

水がリモコン内部に入ると、漏電のおそれがある他、内部の電子部品が故障します。



水ぬれ禁止

床（床暖房パネル）の上に釘や突起物を刺したり、固いものをぶついたり、落としたりしない

床下の床暖房パネルの破損により、水漏れや故障の原因になることがあります。



禁止

床の張り替えや修理は、お買いあげの販売店または専門業者に依頼する

床暖房パネルがあるお部屋の床の張り替えや修理はお買いあげの販売店または専門業者にご依頼ください。ご自分でされると水漏れの原因になります。



必ず守る

他の暖房機器に注意

床（床暖房パネル）にホットカーペットを敷かないでください。
床が変形、変色するおそれがあります。
ファンヒーターを使用すると温風があたる床は高温になります。マットなどで保護してください。
また、こたつは電源を入れないでください。



必ず守る

床の汚れに注意

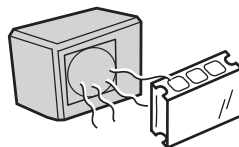
床（床暖房パネル）の上に水、薬品、醤油などをこぼした場合はすみやかにふき取ってください。
こぼしたままにすると、床暖房パネルが腐食することがあります。
常時水の飛び散るおそれのある台所や洗面所は通気性のよいマットなどを敷いて保護してください。



必ず守る

吸込口や吹出口をふさがない

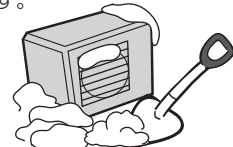
能力低下や故障の原因になることがあります。



禁止

積雪時は除雪をする

室外ユニットの周囲に積雪すると、誤作動、暖房能力の低下や故障の原因になります。



必ず守る

室外ユニットの下には、ぬれては困るものは置かない

室外ユニット運転中、室外ユニット下部から、ドレン水が出ます。



禁止

室外ユニットの温水配管取り出し口、電線取り出し口に手を入れない

- 内部は温水配管が通っているため、やけどの原因になることがあります。
- 配管・電源線の位置がずれ、水漏れの原因になります。
- ケガの原因になることがあります。



禁止

閉めきった部屋で目が痛くなる場合は換気をする

ホルムアルデヒドなどによる体調不良の原因になることがあります。
施工業者にご相談ください。



必ず守る

2 据え付け

⚠ 警告

- 据え付けや移動再設置には、専門の技術が必要です。お買いあげの販売店または専門業者に依頼してください。据え付けに不備があると水漏れや感電・火災などの原因になります。

据え付け場所

このような場所への設置はさけてください。

- 可燃性のガスが漏れるおそれのある場所
- ドレン水を円滑に排水できない場所
 - ・特に寒冷地では除霜排水が室外ユニットに氷結して性能の低下・故障などの原因になることがありますのでご注意ください。
- 油煙や蒸気にさらされる場所や機械油の多い場所
- 海岸地区のような塩分の多い場所
- 温泉地のような硫化ガスの発生する場所
- テレビやラジオのアンテナが3m以内にある場所
- 動植物に室外ユニットの風が直接あたる場所
- 吸込口や吹出口がふさがれるようなせまい場所
- 積雪で室外ユニットの吸込口や吹出口がふさがれてしまう場所
- 海岸地区やビル上層階など室外ユニットに常時強風のあたる場所
- 室外ユニットの壁面設置
- 冬期、風雪などで着霜する場所
 - ・やむを得ないときは防雪カバーをつけてください。
- リモコンから1m以内にテレビ・ラジオがある場所

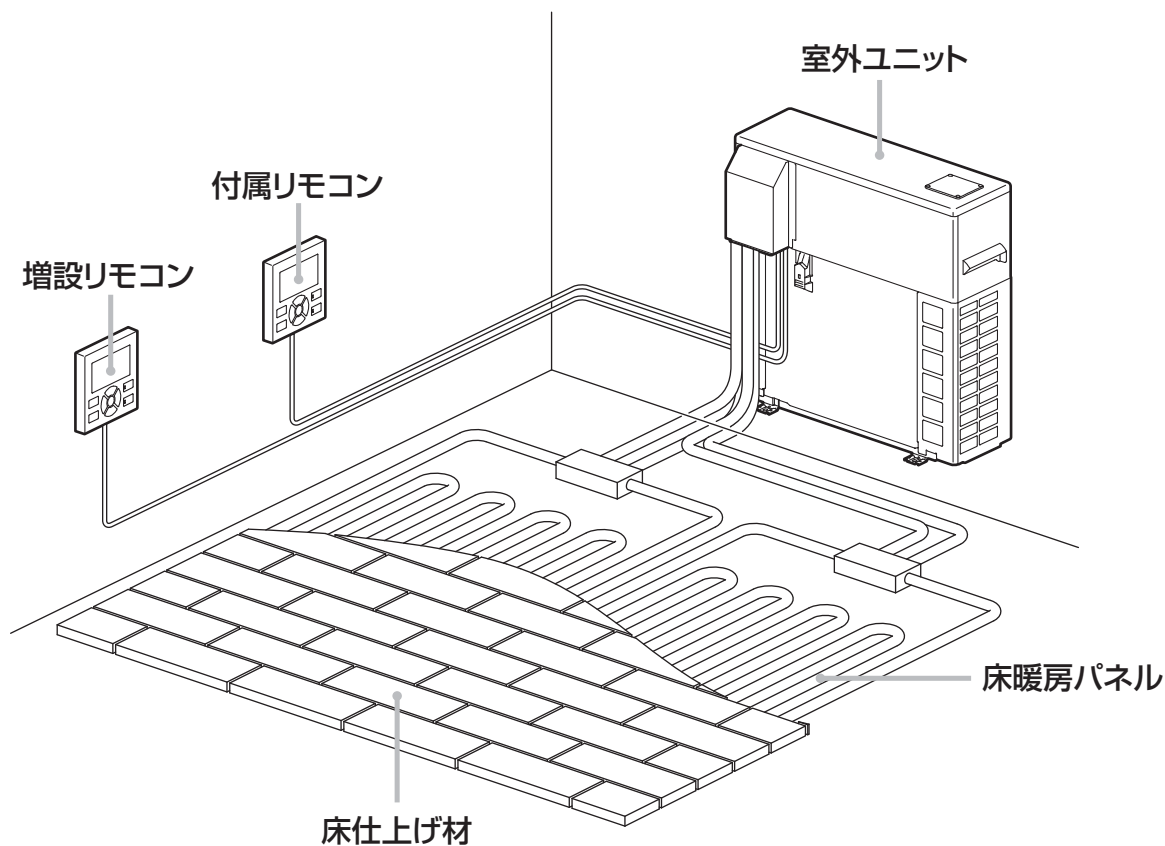
騒音にもご配慮を

- 強度が十分で、騒音や振動が他へ伝わったり、増大しないような場所をお選びください。
- 室外ユニットの吹出口の近くに障害物が置いてあると、騒音増大の原因になることがあります。
- 室外ユニットの吹出口からの冷風や騒音が隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。
- ご使用中異常音がする場合は、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

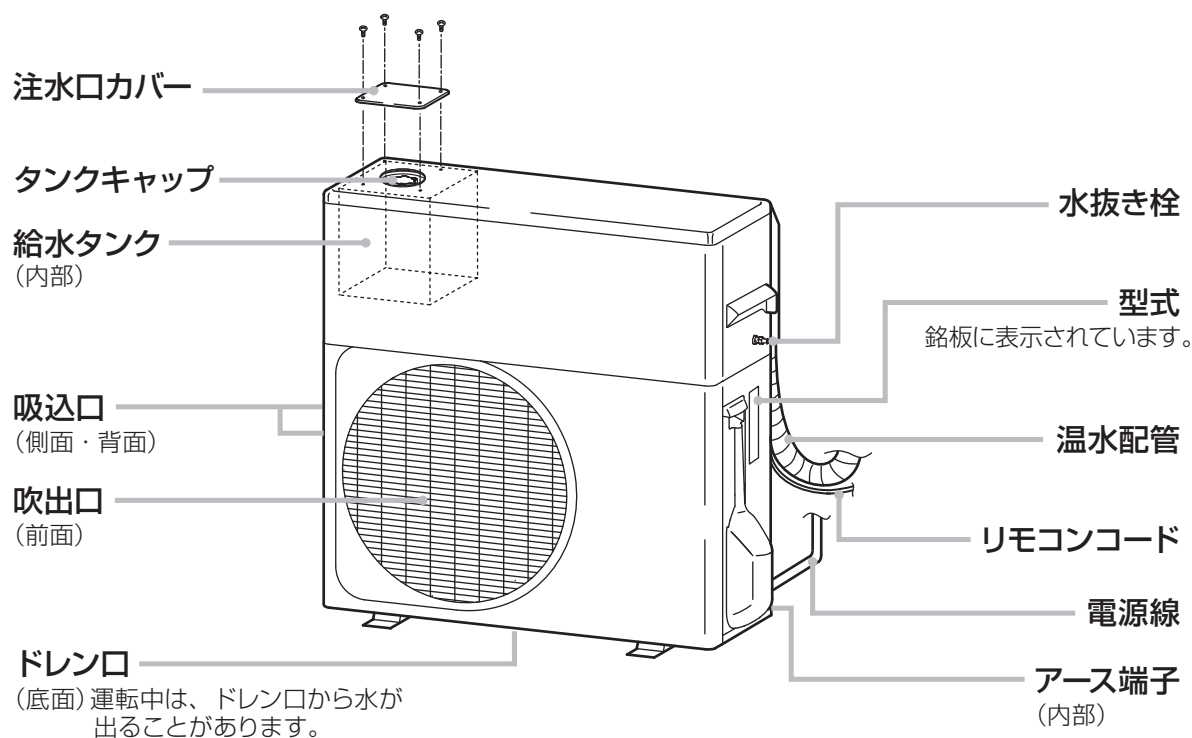
3

各部の名称

床暖房システム（施工例）

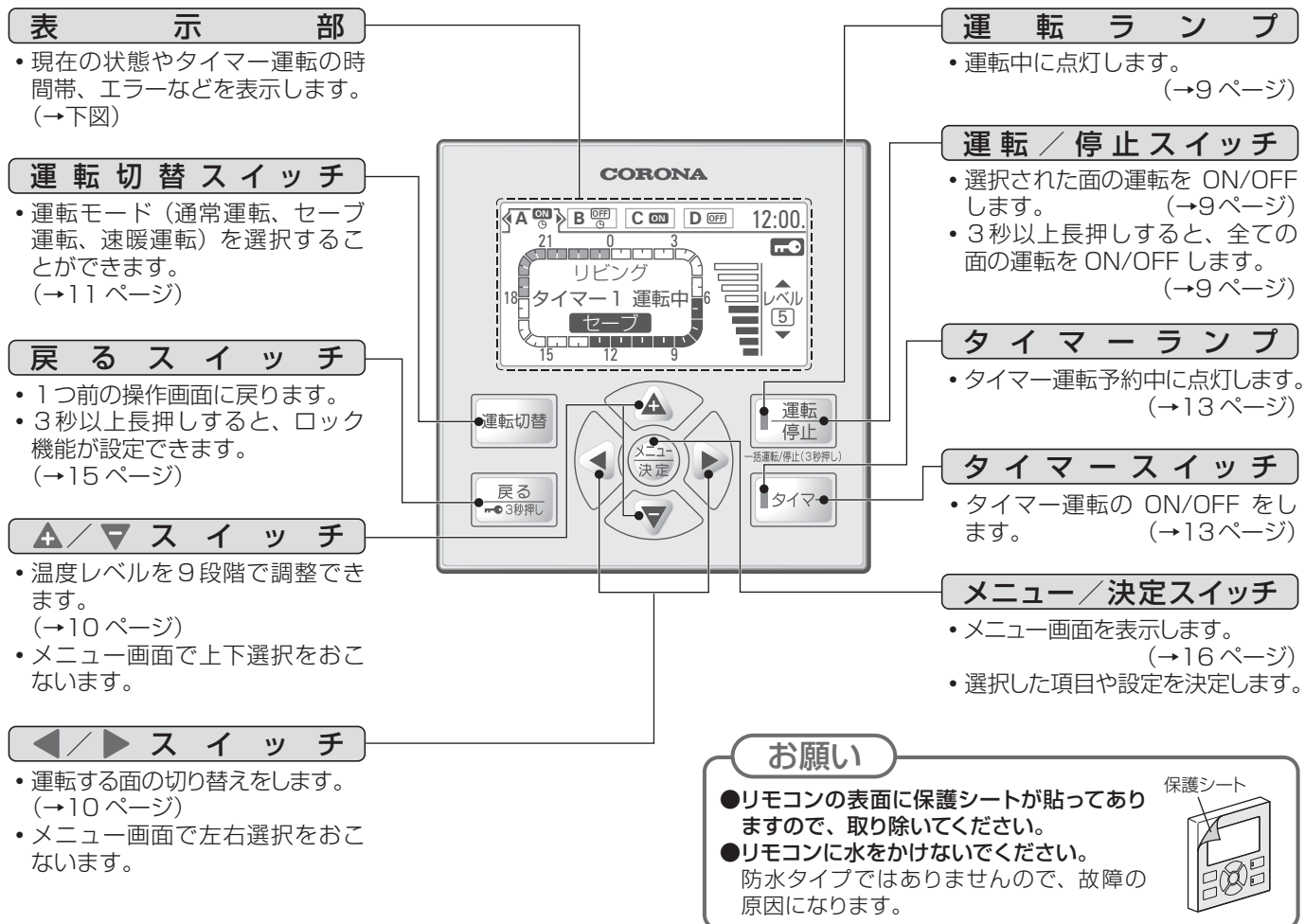


室外ユニット

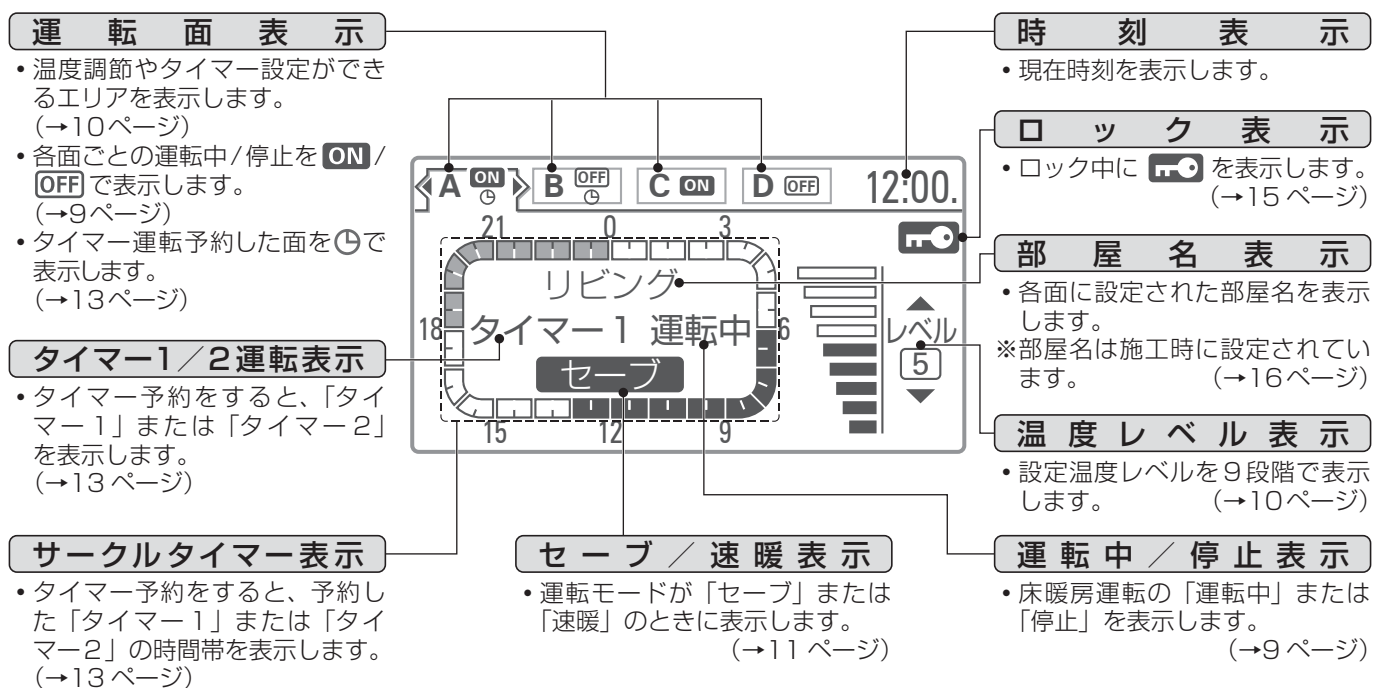


3 各部の名称

床暖房・端末用リモコン



表示部 (床暖房・端末用リモコン)



暖房温度は適温に

温度レベルを低めに設定すると、電気代を節約できます。

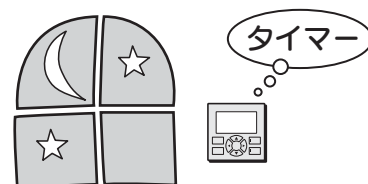
暖めすぎは健康によくありません。また、電気のムダ使いにもなります。

特に身体のご不自由な方や乳幼児、お子さま、お年寄り、ご病気の方などがご使用の場合は、周囲の方が常に注意してあげてください。

タイマーを有効に

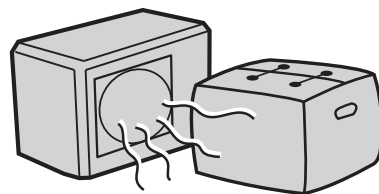
床暖房はお部屋が暖まるまで時間がかかります。毎日繰り返すご利用時間帯に合わせてタイマー設定すると便利です。

ご利用の1～2時間くらい早い運転をおすすめします。



室外ユニットの吸込口・吹出口をふさがない

性能が低下したり、保護装置がはたらいて運転できないことがあります。



窓にはカーテンやブラインドを

熱の漏れやすきま風を防ぎ、暖房効果が高まります。

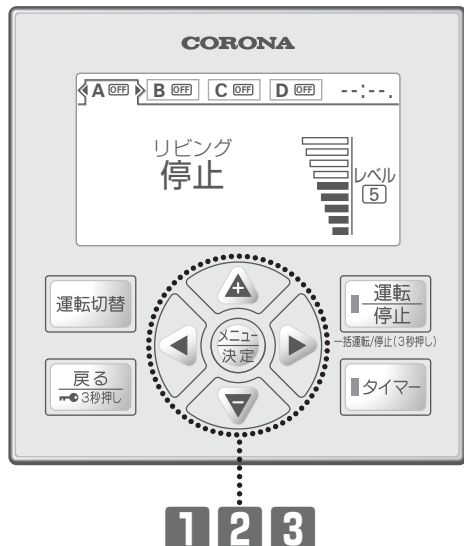


5 運転前の準備

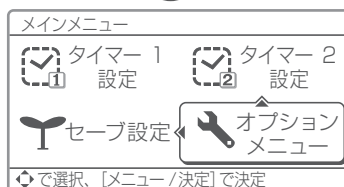
リモコンの時刻合わせ

- 時刻がずれているときやリセットされているときは、時刻合わせをしてください。
- 時刻を設定しないとタイマー運転ができません。

■床暖房・端末用リモコン

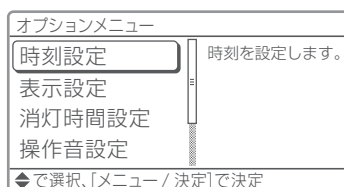


1 **メニュー決定**を押して、**+****▼****◀▶**で「オプションメニュー」を選び、**メニュー決定**を押す。



- 「メインメニュー」で「オプションメニュー」を選びます。

2 **+****▼**で「時刻設定」を選び、**メニュー決定**を押す。



- 「オプションメニュー」で「時刻設定」を選びます。

3 **+****▼****◀▶**で時刻を合わせ、**メニュー決定**を押す。



- ◀▶**で時と分を切り替え、**+****▼**で数字を増減します。



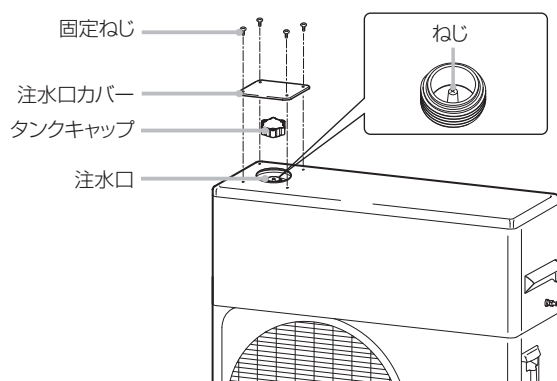
- メニュー決定**を押すと時刻が設定され、「オプションメニュー」に戻ります。
- 通常画面に戻るときは、**戻る**を押してください。

循環液の水位確認

- シーズン始めに給水タンクの水位を確認し、水位が低い場合は循環液の補充が必要です。(→18ページ)

⚠ 注意

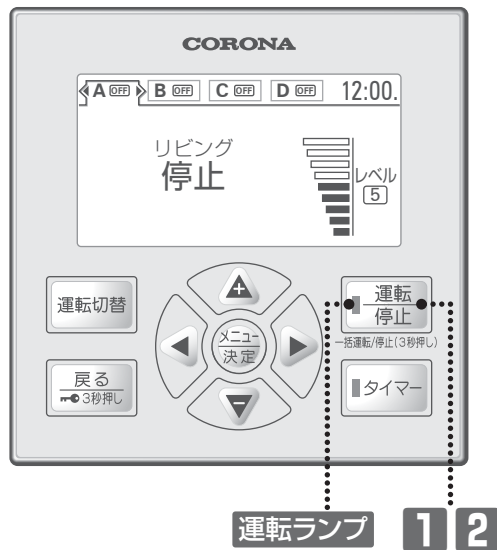
- タンクキャップは分解しないでください。



6 運転のしかた

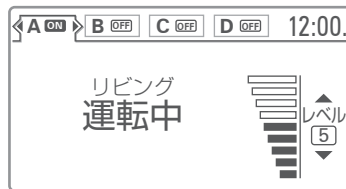
運転開始／運転停止

■床暖房・端末用リモコン



運転開始

1 停止中に を押す。



- 運転ランプが点灯し、表示部に「運転中」が表示され、表示された面の床暖房運転を開始します。
- 複数の面で床暖房運転をする場合は、◀▶で運転面を切り替えてからそれぞれの面で  を押します。(→10ページ)

運転停止

2 運転中に を押す。



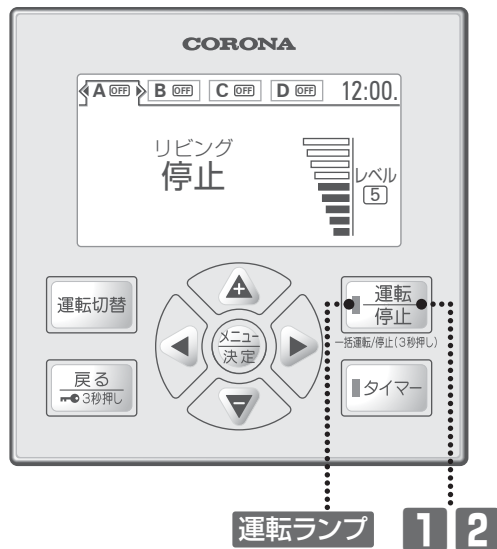
- 運転ランプが消灯し、表示部に「停止」が表示され、表示された面の床暖房運転を停止します。
- 複数の面で床暖房運転を停止する場合は、◀▶で運転面を切り替えてから、それぞれの面で  を押します。(→10ページ)

お知らせ

- 複数の面で床暖房運転をしている場合は、1つの面でも運転していると運転ランプが点灯します。(全ての面を停止すると、運転ランプが消灯します。)

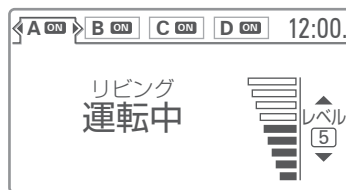
一括運転開始／一括運転停止

■床暖房・端末用リモコン



一括運転開始

1 全ての面が停止中に を3秒以上長押しする。



- 運転ランプが点灯し、表示部に「運転中」が表示され、全ての面で床暖房運転を開始します。

一括運転停止

2 運転中に を3秒以上長押しする。



- 運転ランプが消灯し、表示部に「停止」が表示され、全ての面で床暖房運転を停止します。

お知らせ

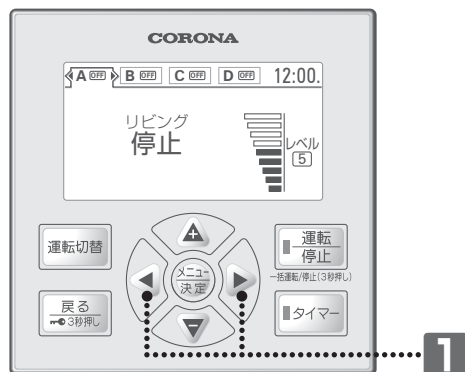
- 床暖房運転をしている面と停止している面が両方ある場合は、 を3秒以上長押しすると一括運転停止になります。
- 複数の床暖房・端末用リモコンを使用している場合は、同一リモコン内の全ての面のみ、一括運転開始／停止となります。

6 運転のしかた

運転面の切り替え

- 床暖房パネルが複数接続されているとき、床暖房パネル（運転面）を切り替えることができます。

■床暖房・端末用リモコン



1 ◀▶ を押す。

- 施工時にA面～D面が設定されている場合、A面～D面を切り替えることができます。
- 施工時の設定は「端末接続設定表示」から確認することができます。（→16ページ）

■A面



■B面



床暖房温度レベルの設定

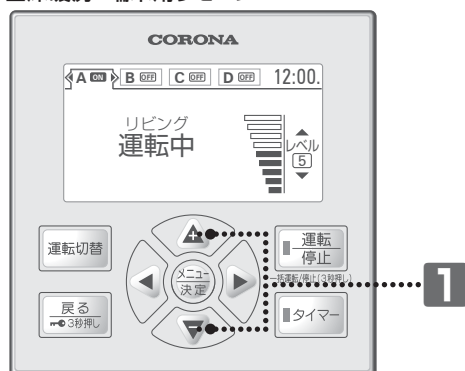
- 床暖房パネルの温度を9段階でお好みの温度レベルに設定することができます。
- 温度レベルの設定は、運転中におこなうことができます。
- 複数の面がある場合は、各面ごとに温度レベルを設定することができます。
- お買いあげ時の設定は、レベル [5] です。

⚠ 警告

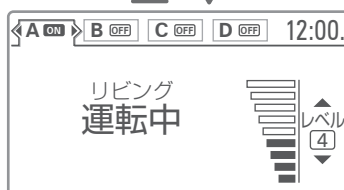
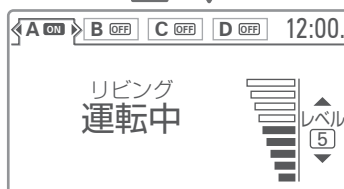
- 運転時に、床（床暖房パネル）の上で長時間寝ない

床暖房パネルの上で長時間寝ていたり、温度を高くして触れていると、低温やけどをすることがあります。

■床暖房・端末用リモコン



1 運転中に + / - を押す。



- ▲ を押すと、表示された面の温度レベルが1段階ずつ上がります。
- ▼ を押すと、表示された面の温度レベルが1段階ずつ下がります。
- 表示された面以外の温度レベルを変更したい場合は、◀▶で温度レベルを変更したい面を表示させてから、▲▼で温度レベルを変更します。

お知らせ

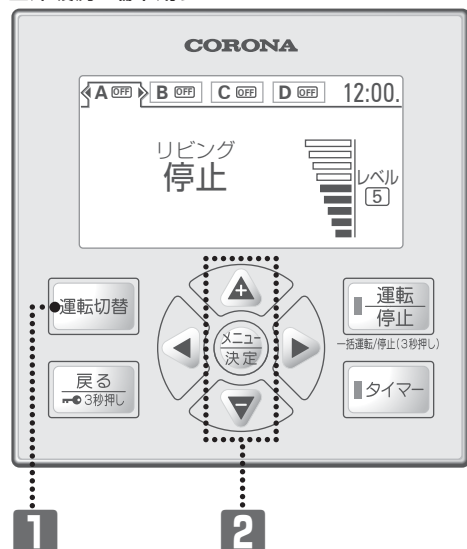
- 床面温度の目安
レベル [2] : 約 23～24℃
レベル [5] : 約 25～28℃
レベル [8] : 約 27～32℃
床面温度は、室温や床暖房パネルの種類などにより変わりますので、目安としてください。
- リモコンが複数ある場合や、同一のリモコンで複数の面がある場合、一方をレベル [8]、もう一方をレベル [2] など大きく異なる設定温度レベルで同時に運転すると、低い設定温度レベルの床暖房パネルの温度が変動することがあります。

6 運転のしかた

運転モードの切り替え

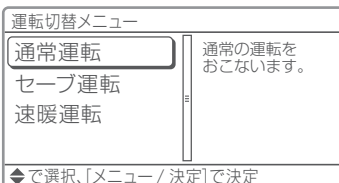
- その日の使い方により、暖房運転の運転モードを切り替えることができます。
- 運転モードを「セーブ運転」にすると、「通常運転」より出力をおさえた運転をおこないます。
- 運転モードを「速暖運転」にすると、運転開始時は高めの温水で運転をおこない、暖まりを速くします。

■床暖房・端末用リモコン



1

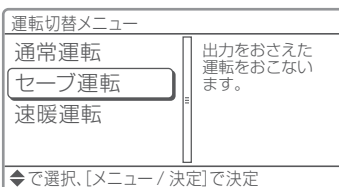
運転切替を押す。



- 運転切替メニューが表示されます。

2

▲▼で運転モードを選び、を押す。



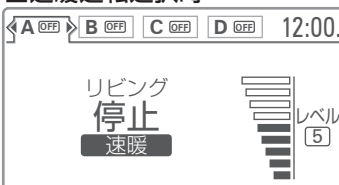
- 「通常運転」「セーブ運転」「速暖運転」から運転モードを選ぶことができます。
- 運転モードを選ぶと通常画面に戻ります。

■セーブ運転選択時



- 運転モードを「セーブ運転」にすると、表示された面のみ **セーブ** が表示され、セーブ運転となります。

■速暖運転選択時



- 運転モードを「速暖運転」にすると、全ての面に **速暖** が表示され、速暖運転となります。
- 複数の床暖房・端末用リモコンを使用している場合、全てのリモコン・全ての面が速暖運転となります。

お知らせ

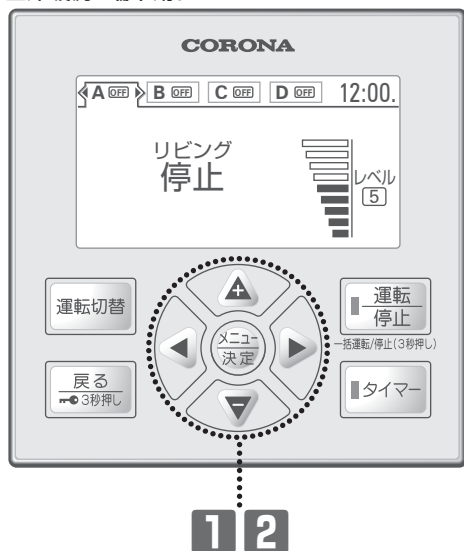
- タイマー予約中でも運転モードの切り替えをすることができます。(→13 ページ)
- セーブ運転の補正温度レベルは「メインメニュー」の「セーブ設定」で変更することができます。(→12 ページ)
- 速暖運転時は通常運転時より室外ユニットの運転音が大きくなる場合があります。

6 運転のしかた

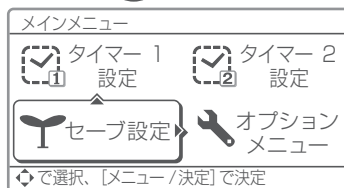
セーブ設定

- 「運転切替」にて運転モードを「セーブ運転」にしたときの、補正温度レベルを設定することができます。
- 「－1レベル」～「－8レベル」まで補正温度レベルが設定できます。
- お買いあげ時の補正温度レベルは「－3レベル」です。

■床暖房・端末用リモコン

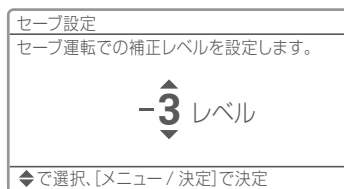


1 **メニュー決定**を押して、**+ - ◀ ▶**で「セーブ設定」を選び、**メニュー決定**を押す。



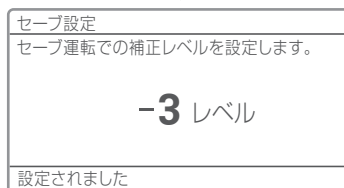
●メインメニューで「セーブ設定」を選びます。

2 **+ -**で補正レベルを選び、**メニュー決定**を押す。



●**+ -**で補正温度レベルを1レベル刻みで選ぶことができます。

●**メニュー決定**を押すと、補正温度レベルが決定され、「メインメニュー」に戻ります。



お知らせ

- 補正温度レベルの目安：1レベルごとに約1～2℃
床面温度は、室温や床暖房パネルの種類などにより変わりますので、目安としてください。

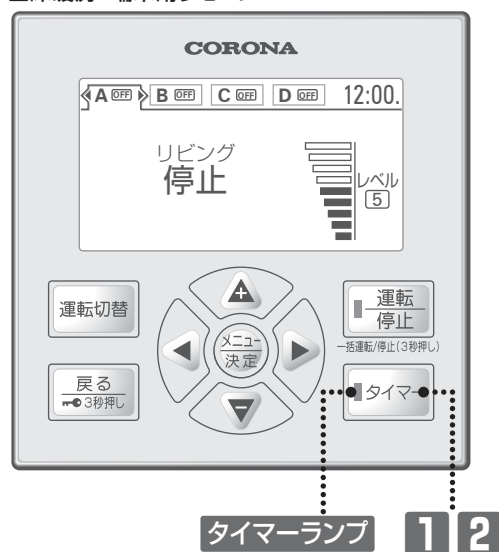
6 運転のしかた

タイマー運転について

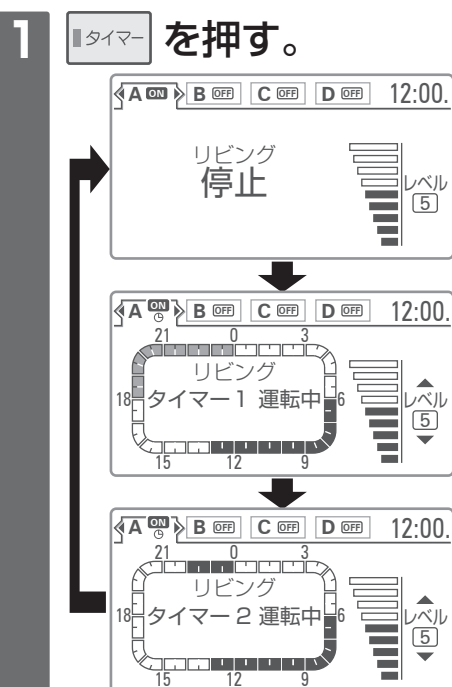
- 1日のうち必要な時間帯だけ運転を自動的におこなうことができます。
- タイマー運転は、時間帯ごとに「運転」「セーブ」「停止」のいずれかの運転モードを選択し、0:00～24:00まで30分単位で設定することができます。
- タイマー運転は、「タイマー1」「タイマー2」の2種類設定することができます。
- 1つのリモコンで複数面設定している場合は、各面ごとに2種類ずつタイマー運転を設定することができます。
- タイマー予約をすると、毎日予約したタイマー運転をくり返します。
- お買いあげ時の設定は、全ての時間帯が「停止」です。

タイマー予約のしかた

■ 床暖房・端末用リモコン

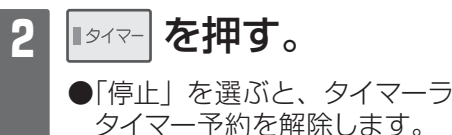


タイマー予約を開始するとき



- 「タイマー」を押すごとに「タイマー1」→「タイマー2」→「停止（タイマー解除）」に切り替わります。
- 「タイマー1」または「タイマー2」を選ぶとタイマーランプが点灯し、表示された面のタイマー予約を開始します。
- タイマー予約された面には、面表示に⌚が表示されます。
- 複数の面でタイマー予約をする場合は、◀▶でタイマー予約をしたい面を表示させてから「タイマー」を押してください。

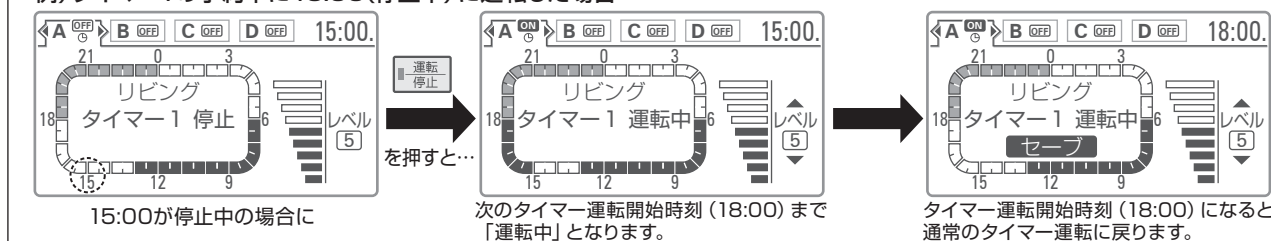
タイマー予約を解除するとき



お知らせ

- 時刻が設定されていないと、タイマー運転はできません。
- タイマー予約中に「運転停止」を押すと、次の予約時間までの運転が変わります。

例) タイマー1の予約中に15:00(停止中)に運転した場合

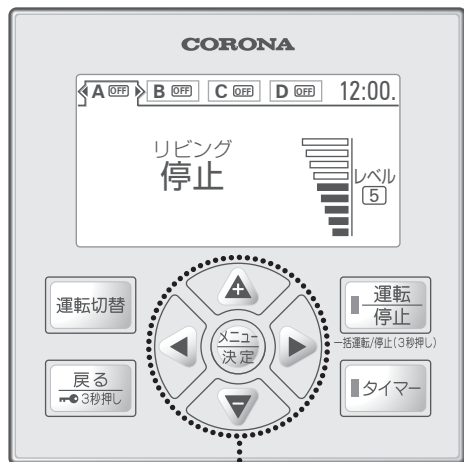


- タイマー運転中に「タイマー」を押して予約を解除すると、運転が停止します。

6 運転のしかた

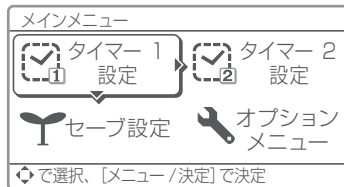
タイマー運転時間の設定

■床暖房・端末用リモコン



1 2 3

1 **メニュー決定**を押して、**▲▼◀▶**で「タイマー1設定」または「タイマー2設定」を選び、**メニュー決定**を押す。



●タイマー運転を設定したい面を選んでから、メインメニューで「タイマー1設定」または「タイマー2設定」を選びます。

2 **▲▼**で「変更せず」「運転」「セーブ」「停止」のいずれかの運転モードを選び、**◀▶**で時間帯を選ぶ。

- 0:00～24:00まで、30分ごとの運転モードを選びます。
- ▲▼**で運転モードを選び、**▶**で時間を送ります。時間を戻す場合は**◀**を押します。

初期設定（24時間「停止」）から下記の時間帯で設定する場合の例

①	タイマー1設定 12:00. ◀ 0:00～0:30 ▶ は「停止」です	タイマー1設定 12:00. ◀ 5:30～6:00 ▶ は「停止」です
②	タイマー1設定 12:00. ◀ 6:00～6:30 ▶ を「運転」にします	タイマー1設定 12:00. ◀ 12:30～13:00 ▶ を「運転」にします
③	タイマー1設定 12:00. ◀ 13:00～13:30 ▶ を「停止」にします	タイマー1設定 12:00. ◀ 17:30～18:00 ▶ を「停止」にします
④	タイマー1設定 12:00. ◀ 18:00～18:30 ▶ を「セーブ」にします	タイマー1設定 12:00. ◀ 23:30～24:00 ▶ を「セーブ」にします

0:00～6:00まで停止させる場合

- ▲▼**で「変更せず」を選び、**▶**で「5:30～6:00」まで送る。

6:00～13:00まで運転させる場合

- ▶**を押して「6:00～6:30」を表示させ、**▲▼**で「運転」を選んでから、**▶**で「12:30～13:00」まで送る。

13:00～18:00まで停止させる場合

- ▶**を押して「13:00～13:30」を表示させ、**▲▼**で「停止」を選んでから、**▶**で「17:30～18:00」まで送る。

18:00～24:00までセーブ運転させる場合

- ▶**を押して「18:00～18:30」を表示させ、**▲▼**で「セーブ」を選んでから、**▶**で「23:30～24:00」まで送る。

3 全ての時間帯の設定が完了したら、**メニュー決定**を押す。



- タイマー設定が完了し、メインメニューに戻ります。

お知らせ

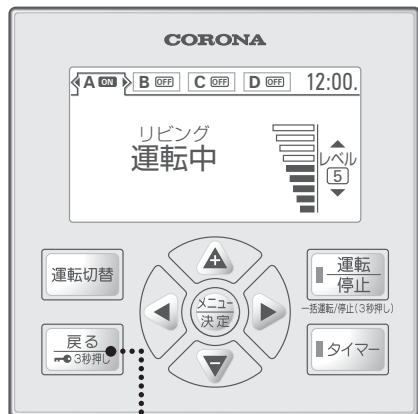
- 何も操作せずに2分経過すると、設定が反映されずに通常画面に戻ります。

6 運転のしかた

ロック機能について

- お子様などによるいたずら操作の防止や、誤操作を防止したいときに使用します。
- ロックが設定されると、停止操作以外のスイッチ操作が受け付けなくなります。

■床暖房・端末用リモコン



1 2

ロックを設定するとき

1



を3秒以上長押しする。



●表示部に  が表示され、ロックが設定されます。

●ロック中は   と  による停止操作以外受け付けなくなります。

ロックを解除するとき

2



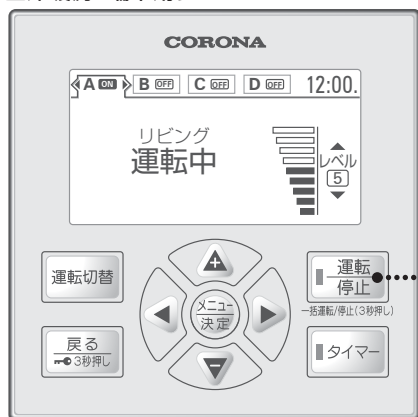
表示中に  を3秒以上長押しする。

●  が消灯して、ロックが解除されます。

給水のお知らせ

- 給水タンクの水位が低下すると、自動的に暖房運転を停止し、給水のお知らせをします。

■床暖房・端末用リモコン

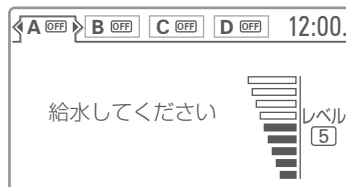


2

1

給水タンクの水位が低下すると、自動的に運転停止します。

●表示部に「給水してください」と「停止」が交互に表示されます。

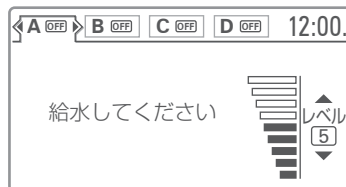


交互に表示

2

 を押すと、暖房運転を再開します。

●表示部に「給水してください」と「運転中」が交互に表示しながら暖房運転をします。



交互に表示

お願い

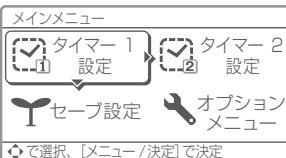
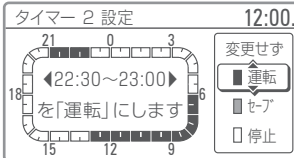
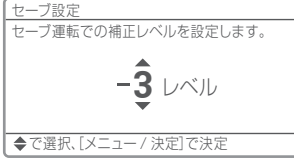
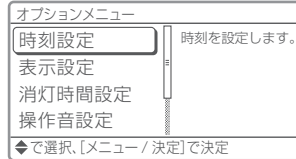
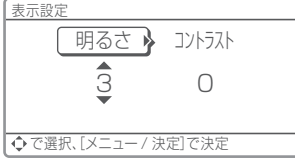
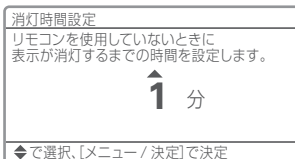
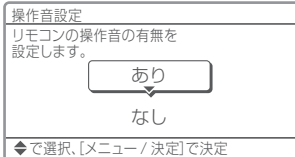
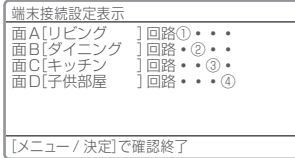
- 給水のお知らせが出た場合は、すみやかに買いあげの販売店またはお客様相談窓口にご連絡ください。(循環液の補充は有料です。)
- 循環液の補充をしても頻繁に給水表示が出る場合は、循環液の漏れのおそれがありますので、買いあげの販売店またはお客様相談窓口にご相談ください。

お知らせ

- 1の水位低下による停止から約1週間が過ぎると、表示部にエラー「EP」が表示され、運転することができなくなります。買いあげの販売店またはお客様相談窓口にご連絡ください。

6 運転のしかた

表示画面の種類と設定方法

1  を押す。	2  で項目を選び、  を押す。	3  で項目を選び、  を押す。	参照ページ
メインメニュー 	タイマー1設定 ●選択している面のタイマー運転が設定できます。 		14
	タイマー2設定 ●選択している面の「タイマー1設定」と異なるタイマー運転が設定できます。 		
	セーブ設定 ●セーブ設定により、セーブ運転時に通常より控えめな設定温度で運転することができます。 		12
	オプションメニュー 	時刻設定 ●現在の時刻を設定します。 	8
	表示設定 ●リモコン画面の明るさ・コントラストを設定します。 		—
	消灯時間設定 ●リモコンを使用していないときに、表示（バックライト）が消灯するまでの時間を設定します。 		—
	操作音設定 ●リモコンの操作音の有無を設定します。 		—
	型式表示 ●お使いの製品の型式を表示します。 		—
	端末接続設定表示 ●お使いの床暖房パネルの設定状態を表示します。 		—

⚠ 注意

- 必ず運転を停止し、ブレーカーを切り、本体が十分に冷えてから(運転停止後10分以上)おこなってください。
ケガ・感電・やけどの原因になります。
- リモコンの表面をベンジン、シンナーなどでふかないでください。
発火したり異常動作してケガをすることがあります。
- 室外ユニットやリモコンに水をかけないでください。
漏電によって感電や発火の原因になることがあります。

■リモコンのお手入れ

- やわらかい布でから拭きしてください。
- 汚れがとれないときは、水にぬらしたやわらかい布を固く絞って、軽く拭き取ってください。

■室外ユニットのお手入れ

- 外観の掃除は、中性洗剤を浸した布で汚れを拭き取り、洗剤が残らないように乾いた布でよく拭き取ってください。
- 吸込口・吹出口がふさがれないよう周辺の掃除や、障害物がないか確認してください。
- 積雪地域でご使用の場合は室外ユニット近傍の除雪をおこなってください。

■循環液の漏れの確認

- 室外ユニットや温水配管接続部から循環液の漏れがないか確認してください。

■アースの確認

- アース線が途中ではずれたり、断線していないか確認してください。

■据付台の確認

- 腐食や錆があったり、取付部がゆるんでいないか確認してください。

■ブレーカーの確認

- 正常に作動するか確認してください。

■床のお手入れ

詳細については、ご使用の床材お手入れ方法に従ってください。

日常のお手入れ

- フローリングは本質的に水気を嫌います。日常のお手入れはから拭きをしてください。
ぬれぞうきんを頻繁にかけますと、表面にひび割れが生じることがありますのでご注意ください。
- フローリングの美しさを長く保つためには、日常のお手入れが重要です。
日頃のから拭きと2〜3ヵ月に1回程度のメーカー推奨のフローリング専用ワックスの塗布をお願いします。
- 化学ぞうきんをご使用の場合は、1〜2週間に1回程度とし、ぬれた箇所には絶対使用しないでください。
化学ぞうきんは、専用の袋に保管してください。
(袋に入れないで長時間フローリングの上に放置すると、フローリングが変色するおそれがあります。)

ワックスについて

- ワックスは使用方法を誤ると、白くなったり粉状になるなど、異常を起こす場合があります。
特に雨天時や室温が低い場合は、ワックスがけをさけてください。
なおワックスの注意書きをよく読んで正しくご使用ください。
- ワックスはフローリングメーカーの推奨品をご使用ください。(各メーカーにお問い合わせください。)
- ワックスはフローリング表面のゴミ・ホコリ・汚れ・水気をきれいに除去後、薄く均一にムラなく塗布することがポイントです。一度に厚塗りすることはおさげください。
- ワックスがけ直前に化学ぞうきんを使用しないでください。
ワックスの塗布ムラを生じるおそれがあります。
- ワックスの種類により、滑りやすくなる場合がありますのでご注意ください。
- 直接ワックスの液を床にかけると床暖房パネル内部に浸み込み、故障の原因になります。

7 日常の点検・手入れ

循環液の水位確認（シーズン始め）

- シーズン始めには、循環液の水位の確認をしてください。
循環液は少しずつ蒸発しますので、適量まで補充が必要です。

⚠ 注意

- 必ず運転を停止し、ブレーカーを切り、本体が十分に冷えてから（運転停止後 10 分以上）おこなってください。
ケガ・感電・やけどの原因になります。

1. 注水口カバーとタンクキャップをはずします。

お知らせ

- タンクキャップは半密閉式となっており、はずしたときに空気の抜ける音がある場合もありますが、異常ではありません。

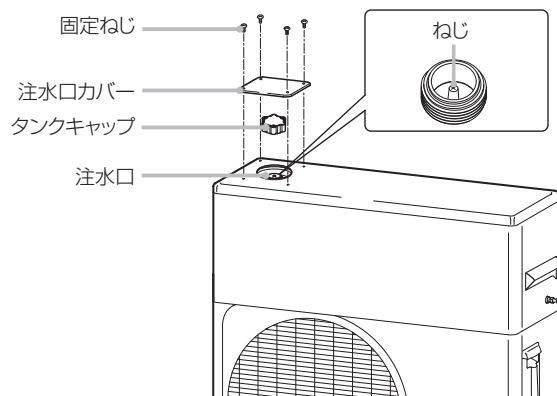
2. 給水タンク内のねじの先端（適量水位の基準）が循環液で満たされるか確認してください。

- 水位が基準より低い場合は、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。
（循環液の補充は有料です。）

3. 確認後は元通りタンクキャップと注水口カバーを取り付け、固定ねじで締めてください。

⚠ 注意

- タンクキャップはまわしきって止まるまで確実に締めてください。
- 注水口カバーは本体とのすき間が出ないように固定ねじで確実に固定してください。
すき間があると雨水が入り故障の原因になります。
- タンクキャップは分解しないでください。



8 定期点検（有料）

循環液の交換・補充（3年に1回）

- ご使用の循環液が「不凍液」の場合は、3年を目安に交換が必要です。
- ご使用の循環液が「不凍液（長寿命タイプ）」の場合は、10年を目安に交換が必要です。
- ご使用の循環液が「防錆循環液（エコスタミナ）」の場合は、3年を目安に補充が必要です。
- 交換・補充については、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
有料で交換・補充します。

- お客様のご使用の循環液の種類は、「施工内容・点検記録」（→22ページ）にてご確認ください。

⚠ 注意

- 循環液を交換・補充せずに使用されると、機器や床暖房パネルが破損するおそれがあります。

修理を依頼される前にもう一度お確かめください。

●次のような現象は故障ではありません。

	現 象	説 明 ・ 確 認 事 項
運 転 開 始 時	運転しない。	●ブレーカーが作動していませんか。 ●停電中ではありませんか。
	再運転後、3分間ほど運転を開始しない。	●室外ユニットを保護しているためです。約3分間経過してから運転を開始します。
	床がすぐに暖まらない。	●運転開始後、循環液が暖まるまでに時間がかかることがあります。 タイマーによる予約運転をおすすめします。 ●室外ユニットの吹出口や吸込口が障害物や積雪でふさがれていませんか。
運 転 中	床がよく暖まらない。	●温度設定は低くなっていませんか。 ●室外温度が低くありませんか。 ●給水タンクの循環液が少なくなっていますか。(→18ページ) 少ない場合は、循環液の補充が必要です。お早めにお買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。 ●同時に複数のお部屋で運転をしていませんか。優先するお部屋以外、時間をずらしてから利用してください。 ●窓やドアが開いていませんか。 ●換気扇が回っていませんか。 ●室外ユニットに常時強風があたっていませんか。 ●室外ユニットの吹出口や吸込口が障害物や積雪でふさがれていませんか。
	床の温度が高い。	●設定温度レベルが高くなっていませんか。(→10ページ)
	何もしないのに運転停止した。	●停電はありませんでしたか。
	頻繁（1ヵ月に数回）に給水が必要となる。	●水抜き栓がゆるんでいませんか。 ●タンクキャップがゆるんでいませんか。 ※上記確認をしても再発する場合は、配管からの漏れが考えられます。 お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
	運転中にゴボゴボ音がする。	●配管内に空気が混入しているためです。 ●給水タンクの循環液が少なくなっていますか。(→18ページ) 少ない場合は、循環液の補充が必要です。お早めにお買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。
	使っていない部屋が暖まる。	●リモコンの設定間違いがあります。お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。
室 外 ユ ニ ット	室外ユニットから白い霧状の湯気が出る。	●室外温度が低くなると、自動的に室外ユニットの送風機が停止し、除霜運転をおこなうためです。異常ではありません。
	停止中に室外ユニットが運転する。	●防錆循環液(エコスタミナ)をご使用の場合、凍結予防のため自動的に室外ユニットが運転することがあります。 ●約1ヵ月に1回、自動的に循環ポンプが運転します。(→21ページ) ●タイマー予約が設定されていませんか。(→13ページ)
リ モ コ ン	リモコンの操作ができない。	●ロック機能を設定していませんか。(→15ページ)
	タイマー予約ができない。	●現在時刻が設定されていますか。現在時刻を設定後、タイマー予約をしてください。(→8、13ページ)
床 面	温度レベルを変更していないのに、床面温度が変化する。	●他の部屋の運転を開始/停止しませんでしたか。循環液の温度が変わり、床面温度が一時的に変化することがあります。 ●給水タンクの循環液が少なくなっていますか。(→18ページ) 少ない場合は、循環液の補充が必要です。お早めにお買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。 ●室外温度が低くなると、自動的に室外ユニットの送風機が停止し、除霜運転をおこなうため、若干床面温度が下がる場合があります。

9 故障かなと思ったら

- 室外ユニット故障および給水のお知らせ (→15ページ) の際は自動的に運転停止し、リモコン表示部にエラー表示が出ます。
ご使用を中止し、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。(エラー表示内容をお知らせください。)

〈エラー表示例：E0 の場合〉

■床暖房・端末用リモコン表示部



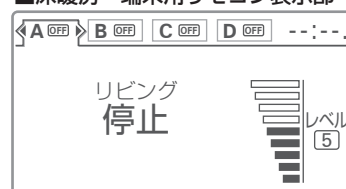
〈その他のエラー表示〉

E1・E2・E3・E4・E5・
E7・E8・E9・
EA・Eb・EL・EP・
H1・H2・H3・H4・H5・
H6・H7・H8

停電があったとき

- 停電があったときには、運転を停止します。
- 長時間の停電があった場合、リモコンはリセットされ、時刻は「--:--」を点滅表示します。
時刻合わせをおこなってください。(→8 ページ)

■床暖房・端末用リモコン表示部



10 保証とアフターサービス (必ずお読みください)

保証書 (別添)

- 保証書はお買いあげの販売店でお渡しいたしますので、「お買いあげ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は お買いあげいただいた日から1年間です。
(ただし、冷媒回路の保証期間は5年間です。)

保証期間中は

- 修理に際しましては、保証書をご提示ください。
保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

保証期間経過後は

- お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
修理によって使用できる製品については、お客様のご要望により有料で修理させていただきます。

補修用性能部品の保有期間

- ヒートポンプ熱源機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後 10 年です。
(補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

修理を依頼されるときは

- 「故障かな?と思ったら」(→19 ページ) を調べていただき、それでも異常があるときは、運転を停止してご使用を中止し、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。
ご連絡いただきたい内容は次の通りです。
 - ・ 品名：ヒートポンプ熱源機
 - ・ 型式：(本体銘板 (→5 ページ) または保証書をごらんください。)
 - ・ お買いあげ日 (保証書をごらんください。)
 - ・ 故障内容 (できるだけ具体的に。)
 - ・ ご住所・お名前・電話番号
 - ・ 訪問ご希望日

■取りはずし・廃棄時にご注意願います。



この製品にはGWP(地球温暖化係数)が2090のフロン類(R410A)が封入されています。地球温暖化防止のため、移設・修理・廃棄等に当たってはフロン類の回収が必要です。

【冷媒の見える化表示について】

この表示は、この製品に温暖化ガス(フロン類)が封入されていることを、ご認識いただくための表示です。移設・修理・廃棄等の際は、フロン類の回収が必要です。

ご相談先

お客様ご相談窓口へご相談ください。

11

運転の性能について

暖房運転の特性

- 床材、断熱材によっては、暖まるまで時間がかかる場合があります。
- 速暖運転時は高い温水温度で運転します。床材によっては、床面温度が高めになることがあります。

外気温と暖房能力の関係

- 外気の熱をヒートポンプ方式により室外ユニットに取り込み、熱交換して温水を作って床暖房しているため、一般的に外気温が低下すると、暖房能力が低下します。インバーターのはたらきにより能力低下を防ぎますが、同時に複数室で運転したり、極端に外気温が下がると暖房不足を感じる場合がありますので、そのようなときは暖房を優先するお部屋を選んで同時運転をやめたり、他の暖房器具との併用をおすすめします。

3分間保護について

- 運転停止後すぐに再度、運転/停止スイッチを押したときは、室外ユニットを保護するため、室外ユニットは約3分間経過してから運転を開始します。

除霜運転

- 運転中、室外熱交換器に霜が付いた場合、暖房能力の回復のため、自動的に除霜運転をおこないます。除霜運転は約10分程度かかります。除霜による排水が室外ユニットの下から流れでます。
- 除霜運転に入りやすい条件の場合には、暖まりに時間がかかることがあります。補助暖房の併用やタイマー運転を使用してください。

運転条件

室外温度	-15℃～24℃
室内温度	27℃以下

この条件以外の温度で運転されますと保護装置がはたらいて運転できないことがあります。

複数室の運転について

- 複数のお部屋を同時に運転開始すると、温水温度が上がらず、室温の上昇に時間がかかる場合があります。
- お部屋を早く暖めたい場合、他室の運転を停止させてください。

12

凍結予防について

- 循環液に「防錆循環液(エコスタミナ)」をご使用の場合、万一凍結のおそれがあるときは、凍結予防運転をおこないます。(凍結予防運転をおこなうと、運転していない部屋の床が暖まる場合があります。)

※電源は入れたままにしておいてください。

- 温水温度が約5℃以下になると、循環ポンプを運転し循環液を循環させます。
- 更に2℃以下になると、圧縮機と循環ポンプを運転します。

⚠ 注意

- 凍結のおそれのある場合は、ブレーカーを切らない。
 - ・凍結防止のために停止中でも自動で循環ポンプの運転をおこないます。
 - ・電源が入っていないと、凍結により、故障する可能性があります。

13

循環ポンプ自動運転について

- 約1ヵ月に1回、自動的に循環ポンプを運転し、エア抜きおよび水アカ防止をおこないます。

※電源は入れたままにしておいてください。

お知らせ

- 約1ヵ月に1回、自動的に循環ポンプが動作しますが、故障ではありません。

14 仕様

型 式	ERB-HP67CF
電 源	単相200V 50/60Hz
電源ブレーカ容量	20A（別売品サポートヒーター使用時：30A）
受 電 方 式	室外側直結
最大消費電力	3.2kW
最大電流	16A（別売品サポートヒーター使用時：26A）
定格温水出力 ※1	6.7kW
定格消費電力 ※1	1625W
定格COP ※1,2	4.12
熱 源	循環液（不凍液）、防錆循環液（エコスタミナ）
冷 媒	R410A
運 転 音	48dB
外形寸法	高さ 798（注水口カバー部 +7）× 幅 780（配線ふた部 +73、とって部 +22）× 奥行 278（配管カバー部 +69）mm
質 量	50 kg
付 属 品	床暖房・端末用リモコン（1個）・取扱説明書・工事説明書・リモコン工事説明書・保証書・ドレンニップル・配管カバー・配管カバー下・リモコン中継線（4個）・ゴム栓（8個）

※1 定格条件は、外気温度7/6℃(DB/WB)において、戻り温水温度25℃、流量6.4L/min、熱媒は水のときの値です。
※2 定格COPの数値は消費電力1kWあたりの温水出力(kW)を表示したものです。
●この製品は改良のため仕様の一部を予告なしに変更することがあります。
●停止時の消費電力は約1Wです。（床暖房・端末用リモコンを1個接続した場合）
●性能は熱源機に接続されている放熱器の構成により異なります。また外気温や不凍液を使用した場合などによっても異なります。
●運転音は、反響の少ない無響室で測定した数値です。実際に据え付けた状態で測定すると、周囲の騒音や反響等の影響を受け、表示数値より大きくなるのが普通です。

15 施工内容・点検記録

施工業者様・点検業者様へ

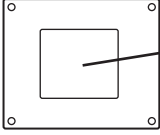
●設置および循環液の交換・補充の際は、下表に必要な事項をご記入願います。

お客様のシステムに使用している循環液
☐ 不凍液（交換目安：3年・10年）
☐ 防錆循環液（エコスタミナ）

※いずれかの□欄にチェック(☑)をしてください。

設 置 日	・	・
1回目補充日	・	・
2回目補充日	・	・
3回目補充日	・	・
4回目補充日	・	・
5回目補充日	・	・

※日付をご記入ください。

〈注水口カバー裏面〉

※注水口カバーの裏面にも同様に記入願います。

回路	①	②	③	④
リモコン 設置場所				
リモコン No.				
床 暖 房 運 転 面				
床暖房パネル 設置場所				

※「床暖房運転面」には、運転面(A,B,C,D)をご記入ください。
「床暖房パネル設置場所」には、リビング、ダイニング等ご記入ください。
※接続できるリモコン数は、最大4個です。



お客様ご相談窓口

修理サービスや製品についてのご相談は機種名をご確認の上、お買いあげの販売店または下記の窓口にご依頼ください。

電話番号は変更する場合がありますのでご了承ください。

コロナサービスセンター（全国共通番号 365日24時間受付）

TEL フリーダイヤル  **0120-919-302**

携帯電話 ナビダイヤル  **PHS 0570-550-992**

ナビダイヤルの通話料はお客様負担となります。

31036102

愛情点検

長年ご使用のヒートポンプ熱源機の点検を！ ●ヒートポンプ熱源機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後10年です。



このような
症状は
ありませんか

- こげくさい臭いがする
- 運転音が異常に高くなる
- 配管接続部から水が漏れる
- ヒューズやブレーカーがひんぱんに切れる
- 架台など取付部品が腐食、ゆるんでいる
- リモコンのボタン操作が不確実
- その他の異常や故障がある

ご使用
中止

故障や事故防止のため、運転を停止してください。
点検・修理について詳しいことはお買いあげの販売店にご相談ください。

株式会社 **コロナ**

〒955-8510 新潟県三条市東新保7-7

TEL(0256) 32-2111 〈代表〉

ホームページ <http://www.corona.co.jp/>